

補助犬福祉講座

4年生では、総合的な学習の時間に、「やさしさ発見 地域のユニバーサルデザイン」というテーマで福祉について学習しています。今回、補助犬福祉講座の申し込みを希望したところ、県内各校からの申し込みで激しい倍率の中、運よく、講座を受講できることになりました。7月13日の講座当日は、3・4年生児童11名で受講し、貴重な体験をすることができました。



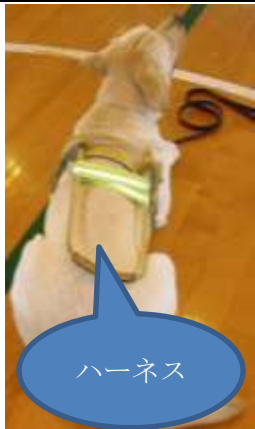
盲導犬についての講話，訓練・実演

講師は、NPO法人栃木補助犬協会の福岡先生と池上先生。盲導犬のアロハとメイを連れてきて、訓練の仕方などを見せて下さいました。盲導犬のじつと待つ様子に、皆、驚いていました。



盲導犬の歩行体験

アイマスクを着け、歩行体験をしました。途中には、障害物もありましたが、盲導犬がしっかり誘導してくれました。全員が歩行体験をすることができ、盲導犬や目の不自由な方への理解を深めるとともに、大切な心の学習にもなりました。



盲導犬とのふれあいタイム！！

ハーネスをつけているときは、お仕事をしているとき。かわいいからと言って、さわったり、話しかけたりしてはいけないそうです。ハーネスを外しているときは、ペットと同じようにかわいがってよいとのことで、ふれあいタイムでは、思いっきり2匹の盲導犬と仲良く遊びました。